

## R2 障害者計画アンケート案1についての意見と対応について

種別、設問	意見
難病問4 (問5、問6)	手帳を持っていない人もいるので、問4に「持っていない」の選択肢を追加し、これを選択したときは、問5、6は回答不要としてはどうか。
<対応>	問5（主たる障害）は全アンケート共通としています。選択肢を追加することで、分かりづらくなる可能性があるため、案1のままとします。 問6（障害支援区分）は手帳を所持していなくても認定可能のため、案1のままと考えております。
身体・療育 問9	この設問のあとに、何故、このような暮らしをしてみたいと思ったかを記載する項目を設ける必要があるのではないのでしょうか？ そのことによって、当事者の方が今おかれている状況を把握することが出来ると思います。
<対応>	ご指摘の、回答者が今置かれている状況については、他の項目でも様々な質問しており、そこで把握が可能と考えております。
問11と22	問11では「日常生活」と書いてあるが、22では「普段の生活」になっている、22の書き方のほうがわかりやすいと思う
<対応>	問11を「普段の生活」という聞き方に変更します。
問14 福祉サービス等 ⑥児童のサービス	事業所によって支援の内容は異なるため、不満の選択肢の項目に「支援内容」があったほうがよいのではないかと。
<対応>	⑤通所施設(18歳以上)、⑥児童のサービス(18歳未満)どちらも、選択肢からこれまでのアンケートで回答が少なかった「2. 近くに施設がない」を削除し、「2. 支援の内容」を追加しました。
問16他	「今後」とあるが現在利用しているサービスを引き続き利用し続けたい場合と将来利用したいもの両方答えるのか、将来利用したいものだけかわかりにくい
<対応>	現在の利用の有無にかかわらず、将来利用したいものを聞き取るための項目のため「あなたが、将来利用したい福祉サービス等はどれですか」という聞き方に変更します。

「精神」P9 問15、問16	表記の仕方の件ですが、問15の6、問16の10などたてのライン（段）がずれるものは修正が望ましいです。 発達障害や統合失調症など注意力が散漫になると見落としてしまいます。もしくは横一行が一文ととらえます。
<対応>	全アンケート、たてのラインがなるべくずれないように修正します。 また、スペースの都合、問15の選択肢の「5. 近くに利用できるサービス等や施設がないから」を「5. 近くに利用できるサービス等がないから」に変更します。
療育 問18 他	同伴者という言葉はむつかしいと思う 例えば「一緒に出かける人は誰ですか？」または「出かけるのを手伝ってくれる人は誰ですか？」という書き方はどうか
<対応>	全アンケート「主に一緒に出かける人は誰ですか」という聞き方に変更します。
精神 P10 問17～18	外出頻度の多い精神障害の方には回答しにくい設問かもしれません。ここは（○は1つ）ですので（○は1つ）※波線下線など、下線で協調しつつ問18の6は例えば「一人で外出することが多い」など検討してはどうでしょうか
<対応>	全アンケート（○は1つ）の（1つ）をやや大きくします。 問16の選択肢を「一人で外出することが多い」に変更します。
身体療育 問22	普段の生活に必要な支援の中に、余暇支援（ガイドヘルパー）を入れる必要があると思います。（もしくは社会教育）障害のある方の場合、特に知的障害者の方の場合は必要だと思います。
<対応>	選択肢に「外出支援（移動支援等）」を追加。 また、問14での語句説明と揃えるために「ホームヘルプサービス（家事援助）」を「ホームヘルプサービス（居宅介護等）」に変更します。
精神（その他すべて） P12 問23（問27）	※印 ここでの仕事とは の一文は非常に重要です（福祉事業所の通所を「仕事」ととらえてる方が多いからです） この注釈は大きく太字にしたり、下線を引いておいた方が良いと思います（もしくは問27に改めて記載するか）
<対応>	全アンケートで仕事についての説明の文字を大きくします。 また、問27にも同じ説明をいれました。

全障害 問 31	事務局にて変更。 勤続年数を聞く項目に、始点を追記。
<対応>	1 ページにも回答は4月1日時点記載してあるが、回答者が分かりやすくなるように追記。
権利擁護	問 46、47 で嫌な思いをしたことがあるか等聞いているが、内容についても書いてもらえるところがあった方がよいのではないかと。
<対応>	新たに困った内容について記入してもらおう問を設けました。
問 48	権利擁護の項目について 問 48 で急に障害者差別解消法と成年後見制度のことがでてきますが、この設問によって何を導きだし、計画の中に反映させていくのかがわからないのですが、この意図はどこにあるのでしょうか？ 知らない人が多くいるのであれば、障害者差別解消法を浸透させるあるいは啓発を進めるということなのでしょうか？
<対応>	今回の障害者計画でも障害者の権利擁護を重要項目として位置付ける予定です。そのため、アンケート調査により、権利擁護に関する事柄がどれだけ障害者へ浸透しているかを測るとともに、回答する障害者自身に対し権利擁護について関心を持っていただけるよう働きかける質問にしています。
自由記載欄	緊急事態宣言で困っていることがある人が多いと思う、せっかくの機会なので欄を設けて記載してもらったらどうか
<対応>	困っている方は、問 16（今後必要なサービス）のその他、最後の自由記載欄にて回答が可能と思われるため、項目追加は検討しておりません。
特定疾患医療受給者証対象者について	○ 特定医療費受給者証（特定疾患について）をもっている方へのアンケートですが、疾病によっては日常生活に支障なくできる方もいれば、リュウマチや膠原病のように、身体障害をとまなうものもあり、アンケート結果にばらつきが生じるように思います。 ○特定医療受給者証を持っている方については、対象者を無作為抽出ではなく対象者の絞り込みも必要なのではないでしょうか？ ○今回、団体あるいは保健所に協力を求めるとのことですが、膠原病リュウマチ友の会も団体を解散していますので、一定数を集めることはかなり困難ではないでしょうか？ ○医師会を通して、関係する医療機関に協力を求めることはできないでしょうか？

<p>&lt;対応&gt;</p>	<p>このアンケート調査は、障害者の平均的な考えを統計的に調査するため、無作為抽出かつ一定数の調査量確保が求められます。</p> <p>しかしながら、障害福祉課では難病の方のデータを所持していないため、無作為抽出かつ一定数の調査量確保は困難と言わざるを得ません。今回はよこすかパーキン友の会会員と、保健所健康づくり課に医療受給者証の手続きに来た方へのアンケート調査を実施することとしています。</p> <p>ご指摘の件は、次回以降の調査の課題とさせていただきます。</p>
<p>その他</p>	<p>基本的なことを押さえるためにアンケートは必要なことだとは思いますが、しかし、いつも申し上げていますが、知的障害を持つ方にとってアンケートだけでなく、是非聞き取り調査を実施していただきたいと思えます。この内容に沿ってでもいいですので、総務課の地域福祉計画の時に実施していただいたように、本人の声を聴くということをきちんと位置付けていただきたいと思えます。</p> <p>身体障害の方も精神障害の方も同様だと思います。アンケートでは読み取ることができないことがあると考えます。</p>
<p>&lt;対応&gt;</p>	<p>このアンケート調査は、障害者の平均的な考えを統計的に調査する事を目的としているため、対象者を無作為に抽出し調査する事が求められます。そのため、特定の方への聞き取り調査などは行わない予定です。</p> <p>その代わりに、障害種別ごとに専門的な知見を頂けるような方を委員としてお招きしており、統計資料では測れない隠れたニーズなどは、部会場で委員の皆様にご指摘いただくことを想定しています。</p> <p>なお、本市では、障害とくらしの支援協議会を設置し、障害当事者、地域の支援者なども交え、様々な障害者の問題を検討しています。この協議会から、夏ごろを目途に、障害福祉計画に関する意見も聴取する予定となっております。ここでも統計資料では測れないご意見がいただけると考えております。</p>
<p>回答支援</p>	<p>前回の検討部会の際のアンケートは、電話で問い合わせた方に十分支援できていないようだったので、今回は必ず電話や窓口にお問い合わせがあったら計画係に回してもらい、記入の支援をしていただきたい</p>
<p>&lt;対応&gt;</p>	<p>問い合わせがあれば計画係が対応します。</p> <p>また、前回のアンケート調査時と同様に、問い合わせがあった場合は計画係につなぐことを課内でも周知します。</p>

回答者	前回手帳を複数所有する方が2種類届いたと言っていた、そういう場合は違う設問だけこたえればよいとかいうようなお願いを入れられないか
<対応>	なるべく多くの方の意見を集めたいので、アンケートは手帳を複数所持している場合は、等級が高い手帳の障害として抽出し、2種類届かないようにします。
	知的障害をとまなう自閉症は発達障害としてわかりやすいが、知的障害をとまなわない発達障害者は手帳を持っていない人もいるため（相談すらしてない人もいると思われる）参考程度にしかならないことをご理解いただきアンケートに頼らずサポート方法を考えて下さい。 ということで参考程度だと思って下さい。
<対応>	発達障害と診断を受け、手帳を交付されていない方がいることは承知しております。今後の検討課題として受け止めます。